

あれ

これ

町政を問う

質問者



八束 正 議員

Q

松前町の行政改革は

A

住民サービスの向上と健全な財政運営

問

行政改革に対する基本的な考え方、手法、また第5次行政改革大綱の進捗状況並びに今後の行政改革に向けた取組は。

答

白石町長

15年度より単独でのまちづくりを決定し財政計画を策定したところ3ヶ年度平均2億5千万位の赤字が見込まれる予想がつきその収支の改善を目標に行政改革を進めてきました。行政改革に対する基本的な考え方は、お金、物に頼っていた制度事業から、知恵、アイデアを出し工夫しながら、人と人の助け合いでやっていくよう発想を転換し、すべての人に公平、平等の精神を大切に改革に取り組みました。

平成16年度より松前町改革会議を設置し改革の基本方針を策定し全職員が一丸となって第5次行政改革に取り組んできました。その結果、2億5千万の収支の改善はほぼ

達成できています。実質公債費比率は12・8%と健全性が保たれ、着実に行政改革の成果が数字となってあらわれてきています。しかし、まだまだ厳しい財政状況が予測されるため本年度第6次行政改革大綱を検討し基本理念、基本方針については、これまでの考え方で行っていきます。住民の皆さんにもできる範囲で行政運営に参画をしていただき、住民の皆さんと力を合わせて住んで良かった暮らしてみたいと言われるまちづくりに全力を挙げて取り組んでいきます。

来年度以後第4次総合計画を策定し基本的な考え方の元で住民サービスの維持と健全な財政運営をしていきます。



行政改革会議のもよう